

「スーパーサッチャー」の施工実績

北海道開発局 稚内開発建設部
R40号線工事



東北地方整備局 新庄河川事務所
月山地すべり対策工事



京都府山城南土木事務所 R163号線バイパス工事



京都府宇治市内

平成24年南山城集中豪雨により山復斜面に横断方向にL=8
機を設置し、安全の確保を計る。



mの亀裂が発生、両端に感知器と100m下方民家付近に警報



〈官公庁施工実績〉

- ・北海道開発局 稚内開発建設部
- ・東北地方整備局 新庄河川事務所
- ・東北地方整備局 仙台海川事務所
- ・東北地方整備局 湯沢河川事務所
- ・長野県建設事務所
- ・中部地方整備局 飯田国道事務所

- ・近畿地方整備局 六甲砂防事務所
- ・中国地方整備局 岡山河川事務所
- ・九州地方整備局 緑川ダム管理事務所
- ・京都府宇治市内
- ・京都府山城南土木事務所
- ・京都府山城北土木事務所 他

開発元

日本工業規格表示認証工場 溶接金網許可番号:596007番

田中鉄筋工業株式会社

〒610-0302 京都府綴喜郡井手町川久保1番地
TEL (0774) 82-2341 FAX (0774) 82-4027 <http://tanakat.jp>

販売元

株式会社 ケイエフ

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町8丁7-7

TEL 072 (232) 6060 FAX 072 (232) 6008

E-mail info@norimen.com

URL <http://www.norimen.com/>



土砂崩れ検知装置

スーパーサッチャー

NETIS登録番号：KK110015-VE 実用新案 登録番号：第3164861号

傾き変位を検知して警報！
アナタの危険を知らせます。

株式会社 ケイエフ



災害は忘れたころにやってくる

平穏な暮らしに突然襲いかかる自然災害。
あと数秒でも早く気がつけば助かったのに…
と悔やむ前に。
何より大切な命を守りましょう。



感知機 コード連結



この1本あって良かったスーパーサッチャー
警報機（室内設置）



【スーパーサッチャーとは】

変状の恐れのある法面、斜面等の傾き変位をを360° 全方向についてリアルタイムで検知し
光や音で警報発信により避難を促す装置です。

NETIS登録番号:KK110015-VE

実用新案 登録番号:第3164861号



【スーパーサッチャーの特徴】

1. 設置が容易、基礎構築不要

直接土塊に杭を打ち込んで設置するので、基礎の構築が不要。

2. 経済的・少工程・短工期

一箇所当たり設置の手間、費用が少ないため、変状発生箇所の特定が困難な現場でも、
監視箇所の多点化が出来ます。

3. 省エネ設計

9V電池 2本で 1年作動



【スーパーサッチャーの仕組み】

本体内部に、傾きに合わせて360度方向に動く電極と常に鉛直（重力の示す方向）を保つ
電極があり2つの電極が接触した場合だけ通電することにより警報（光・音）を発します。

傾きの検知角度は標準3℃



【スーパーサッチャーの種類】

形 式	シングルタイプ				セパレートタイプ			
機 能	感知機能・警報機能の一体化				感知機能と警報機能を分離（感知器は共通）			
警報発信方法	音	音（大）	音・光	光	光		音・光	
形 式	TSS-S	TSS-S2	TSS-S5	TSS-S6	TSS-W3		TSS-W4	
形 状								
					感知機	警報機	感知機	警報機
全高（m）	1.1	1.25	1.4	1.2	0.8	1.0	0.8	1.3
重量（kg）	2.4	3.5	3.3	2.6	1.1	2.3	1.1	3.0
警報音（dB）	87	148	87	－	－		87	
適 用 状 況	◆地盤変状感知機能と警報発信機能が一体化しているので危険箇所から直接 警報が発信します。 ◆危険箇所と工事関係者、通行人、住人などが近接している場合に適しています。				◆地盤変状感知機能と警報発信機能が分離されており、危険箇所 からケーブルで連結して警報を発信します。 ◆危険箇所と工事関係者、通行人、住人などが離れている場合に 適します。			
適 用 現 場	○土砂崩れ危険箇所 ○崖崩れ危険箇所 ○工事現場 ○雪崩危険箇所 ○急斜面の造成地 ○高い傾斜面の擁壁 ○住宅地に近い急斜面の裏山							

近年の異常気象により 工事現場の事故が 多発しています

労災事故を無くしましょう！
事前防災・減災対策に
スーパーサッチャー

警報で知らせる

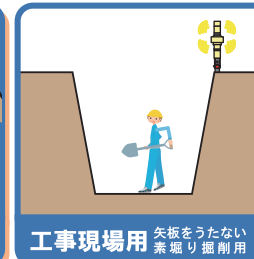
工事現場などで
活躍するシーン



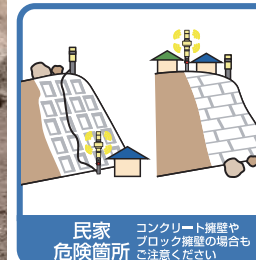
法 面
法面の崩壊を監視し、
異常時に警報音で知らせます。



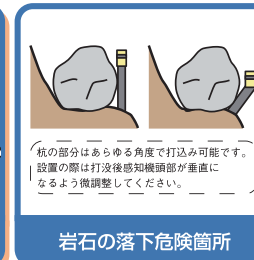
工事現場用



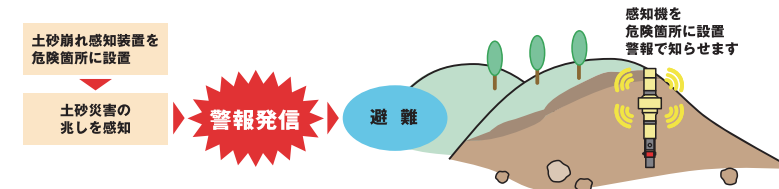
工事現場用 矢板をうたない
素掘り掘削用



民家
危険箇所
コンクリート擁壁や
ブロック擁壁の場合も
ご注意ください



岩石の落下危険箇所
杭の部分はあらゆる角度で打込み可能です。
設置の際は打込後感知機頭部が垂直に
なるよう微調整してください。



土砂崩れ感知装置を
危険箇所に設置

土砂災害の
兆しを感知

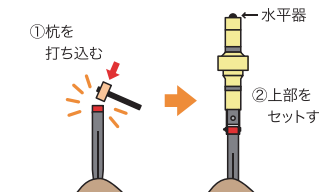
警報発信

避難

感知機を
危険箇所に設置
警報で知らせます

■ 設置方法

本体をセットする時は、
まず杭を打ち込んでから
上部をセット・調整してください。



①杭を
打ち込む

②上部を
セットする